

令和6年度（2024年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：長洲町立清里小学校 >

2 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	<p>【環境ISO宣言】</p>  	<p>昨年の環境ISOの取り組みの課題をもとに、保健・環境委員会担当の職員と保健・環境委員会の児童を中心に、環境に良い行動について意見を出し合い、節電・節水・紙使用量の削減に向けた具体的な取組について話し合った。</p> <p>令和6年5月10日の児童集会で、保健・環境委員会が令和6年度の「清里小学校 環境ISO宣言」を発表した。地球温暖化が進んでいることに触れて、環境を良くする取組を全員で行うことを呼びかけた。</p> <p>また、本校は毎朝の校庭の清掃活動や、月に1度のボランティア活動における学校内外の施設の清掃活動の実施を継続し、児童と職員の全員が美化・清掃活動を行い、よりよい環境を整えることに努めている。</p>
行動	<p>【リサイクルボックス】</p>   <p>【4年生の学習の様子】</p>  	<p>【保健・環境委員会の取組について】</p> <p>紙の無駄遣いを減らすために、各学年にリサイクルボックスを設置している。保健・環境委員会が、毎月行われる委員会活動でリサイクルボックスに溜まった紙の回収を行った。まだ使用できる用紙はリサイクルボックスに戻し、使用できない用紙は資源ゴミ回収業者へ出すために、保健・環境委員会の児童が紐で縛って整理をした。</p> <p>昨年度、ゴミ出しに出したゴミの大半が牛乳パックだったので、牛乳パックは折りたたんで捨てることを各学年で徹底して呼びかけ、廃棄をしている。また、保健・環境委員会がゴミ出しをするときに、1つのゴミ袋にゴミをまとめる作業をしている。</p> <p>2月に行われる児童集会では、環境問題について取り上げ、発表する予定である。</p> <p>【各学年の取組やボランティア活動について】</p> <p>4年生は6月に長洲町にあるクリーンパークファイブと浄化センターを見学した。ごみの処理の流れやごみを分別してリサイクルする大切さなどについて学習した。</p>

	<p>【5年生の国語科の取組】</p>  <p>【長洲駅前の花壇】</p> 	<p>5年生では国語科で、単元名「固有種が教えてくれること」の学習を活かして、「自然環境を守るために」というテーマでこれから地球の環境を守るために自分達でできることを話し合った。その際、タブレットを使用して、環境を改善・保持するためにできることをA41枚程度にまとめた。プラスチックごみの廃棄や節電についてまとめている児童が多かった。</p> <p>ボランティア活動として、6年生が長洲町青少年育成町民会議環境部の方々と長洲駅前の花植えを行った。この取組の様子は、学級通信と本校のホームページにて家庭に周知した。また、長洲町の広報を通じて地域の方々にも紹介された。</p>
記録	<p>【保健室前に掲示】</p> 	<p>ゴミ出しに出すゴミ袋の数が年間で200個以内になるように、「ゴミ捨てに出したゴミ袋の集計表」を作成し、掲示した。ゴミ出しの際、保健・環境委員会が、ゴミ袋の数を数えて、記録した。シールはゴミ捨て担当の児童が貼っている。1月20日現在、ゴミ捨てに出したゴミ袋の数は合計132個である。</p>
見直し	<p>【保健・環境委員会の活動の様子】</p>  <p>【職員に周知した内容】</p> 	<p>昨年度は一昨年度と比べると、ゴミ捨てに出したゴミ袋の数が増えたため、4月の保健・環境委員会の活動時に、どうすればゴミが減るのかを考えた。保健・環境委員会の児童からは、「牛乳パックの捨て方を変える（畳んで捨てる）こと」や、「ゴミ捨て場に行く前に、保健・環境委員会がゴミを1つの袋にまとめて廃棄をすること」の2つの意見が出た。また、ゴミ捨てに出したゴミ袋の数を表にして掲示を行い、委員会活動時に途中経過を確認した。ゴミ捨て担当児童からゴミ捨て場に出した1か月分のゴミ袋の数を報告し、20個を超えていたら、翌日の給食時間に、学校から出すゴミが増えていることを放送で呼びかけをした。</p> <p>昨年度までは新型コロナウイルス感染症対策で、給食で使用したおぼんを洗った後、ペーパータオルで拭き上げをしていた。そのペーパータオルのゴミが牛乳パックに次いで多かったため、今年度からおぼんの拭き上げに使うタオルを家庭で準備していただき、ペーパータオルを使わないようにした。</p> <p>職員には、ゴミ削減への取組を周知するために、年度当初にごみの捨て方・分別方法についてまとめた印刷物を配付した。</p>

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は一昨年度と比べて、ゴミ捨て場に出したゴミ袋の数が増加した。それを受けて今年度は牛乳パックの捨て方の工夫や、ペーパータオルの使用を止めたことにより、昨年度と比べて、ゴミ捨て場に出したゴミ袋の数が減少した。 ・リサイクルボックスの活用により、ゴミの分別への意識を持たせることができた。 ・給食では、個々の児童の食事量に合わせて担任がおかず等を調整しており、残さいはほとんどない状況である。 ・今年度の職員会議では、パソコンやタブレットで会議資料を閲覧できるようにし、紙使用量の削減に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中のトイレ、特別教室などで授業を受けている際の教室で、電灯がつけたままになっていることがあった。各学級の保健係や日直が電灯を消す担当になっているが、消し忘れが多かったので、環境担当から職員に現状を報告し、各学級担任から児童への指導を行う必要があると考える。 ・移動教室等で人がいない時に、エアコンのスイッチの消し忘れがあった。 ・紙類の廃棄が依然として多かった。職員が紙使用量を意識して働き、紙類の廃棄が少なくなるように工夫したいと考える。